日本菌学会第53回大会（鳥取）プログラム

主　　催：日本菌学会

日本菌学会会長　高松　進

期　　日：2009年5月22日（金）－ 24日（日）

会　　場：鳥取大学共通教育棟　　〒680-8550　鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101

大会事務局：鳥取大学農学部附属菌類きのこ遺伝資源研究センター内　日本菌学会第53回大会事務局

大会会長　福政　幸隆　　大会実行委員長　前川　二太郎

〒680-8553　鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101

TEL：0857-31-5371　　FAX：0857-31-5371

E-mail ： msj2009@muses.tottori-u.ac.jp

日　　程:

2009年5月22日（金）

10:00 － 12:00　編集委員会（しいたけ会館「対翠閣」４階408会議室）

12:30 － 14:30　理事会（しいたけ会館「対翠閣」7階比翼の間）

14:30 － 17:00　評議員会（しいたけ会館「対翠閣」7階比翼の間）

17:00 － 19:00　合同懇親会（しいたけ会館「対翠閣」7階連理の間）

2009月5月23日（土）

8:20 －　　受付（共通教育棟1階：語学シャワー室）

9:00 － 10:00　総会（共通教育棟2階：A20大講義室）

10:00 － 12:00　各賞授与式および受賞講演（共通教育棟2階：A20大講義室）

12:00 － 13:00　昼食・休憩

13:00 － 15:00　日本菌学会・日本植物病理学会合同シンポジウム（共通教育棟2階：A20大講義室）

『植物寄生菌類における病原性の獲得と多様性』

「植物寄生菌類が生産する宿主特異的毒素の多様性」

尾谷　浩　（鳥取大学）

「植物寄生菌の病原性を決定するCD染色体」

柘植　尚志　（名古屋大学）

「根株腐朽菌ナラタケ属菌・マツノネクチタケ属菌の種と系統および病原性について」

太田　祐子　（森林総合研究所）

15:30 － 17:30　一般講演（共通教育棟2階：A会場（C21）；共通教育棟3階：B会場（C31），C会場（C32）

18:00 － 20:00　懇親会（鳥取大学大学会館生協食堂第１）

2009年5月24日（日）

9:00 －　　受付（共通教育棟1階：語学シャワー室）

9:30 － 12:00　一般講演（共通教育棟2階：A会場（C21）；共通教育棟3階：B会場（C31），C会場（C32）

12:00 － 13:00　昼食・休憩

13:00 － 16:45　一般講演（共通教育棟2階：A会場（C21）；共通教育棟3階：B会場（C31），C会場（C32）

大　会　案　内

1. 受付

予約参加者，当日参加者とも必ず受付で手続きを行ってください． 5月23日（土）は8時20分から共通教育棟1階の語学シャワー室で，24日（日）は9時から同所で行います．

当日申込の諸経費は以下の通りです．

大会参加費（講演要旨集代含む）

通常会員	8,000円
学生会員	6,000円
非会員	9,000円

懇親会参加費

通常会員及び非会員	7,000円
学生会員	3,000円

注： 懇親会参加希望者が多数の場合は，当日の懇親会申込をお受けできないことがありますので，あらかじめ大会事務局までお申し込みください．

名誉会員，賛助会員の皆様は，お送りした招待状をご持参ください．

2. 名札

大会当日に受付にて名札（吊り下げタイプ）をお渡しします．

3. 発表形式

すべて口頭発表で，会場備え付けの設備を使用したマイクロソフト・パワーポイント（PPT）による発表とします．

(1) 持ち時間は討論時間を含め14分（11分発表，3分討論）です．

(2) 発表用にはMS PowerPoint 2003がインストールされたWindows (XP) PCを準備しています．発表に当たってはこれを使用し，操作は発表者各自が行ってください．

(3) 発表用のファイルはCDまたはUSBメモリーに入れてご持参ください．ファイル名として講演番号（例：A1）を入れてください．

(4) 発表用ファイルは共通教育棟3階のPPTファイル受付・試写室（C22 講義室）で，講演時間の1時間30分前までに，係りの者にお渡しください．

なお，その際には試写を行い，必ずPC上での動作を確認してください．

4. 昼食

弁当を注文された方は，引換券を持参し引換所（大学会館生協食堂第２）でお受け取りください．

大会期間中，23日（土）昼は大学会館の生協食堂第１が営業しております． 24日（日）は営業しておりませんので，各自で昼食をご用意下さい．

5. 休憩室

共通教育棟2階に2ヶ所の休憩室（C2スタディールーム１およびD21講義室）を設けております．お茶，コーヒー等を用意しておりますので，ご利用ください．

6. 喫煙

喫煙は 屋外の定められた喫煙場所でお願い致します（建物内は禁煙）．

7. 交通アクセス

プログラムの９ページに掲載してありますのでご覧ください．

8. その他

(1) 外部からのご連絡は前記の大会事務局あてにお願いいたします．緊急のご用のみ受け付けます．

(2) 大会係員はリボンを付けています．分からないことがあれば係員にお尋ねください．

日本菌学会第53回大会（鳥取）プログラム

5月23日（土）

時　刻	総会・学会賞および奨励賞授与式・受賞講演・合同シンポジウム会場（A20大講義室）
9:00	総　会
10:00	
	学会賞および奨励賞授与式
10:30	**受賞者講演** **日本菌学会賞　　座長：高松　進（三重大学）** Ｓ１「水生動物の真菌病原因菌に関する研究」 畑井　喜司雄（日本獣医生命科学大学） **日本菌学会奨励賞　　座長：岩瀬　剛二（鳥取大学）** Ｓ２「日本産ネクトリオイド菌類の分類学的研究」 廣岡　裕吏（United States Department of Agriculture） Ｓ３「菌食性トビムシの餌選択と菌類の防御」 中森　泰三（横浜国立大学） Ｓ４「エノキタケの子実体誘導要因に対応するタンパク質の発現挙動」 坂本　裕一（(財)岩手生物工学研究センター）
12:00	**昼　食・休　憩**
13:00	**日本菌学会・日本植物病理学会合同シンポジウム** **「植物寄生菌類における病原性の獲得と多様性」** **座長：児玉　基一朗（鳥取大学）** Ｓ５「植物寄生菌類が生産する宿主特異的毒素の多様性」 尾谷　浩（鳥取大学） Ｓ６「植物寄生菌の病原性を決定するCD染色体」 柘植　尚志（名古屋大学） Ｓ７「根株腐朽菌ナラタケ属菌・マツノネクチタケ属菌の種と系統および病原性について」 太田　祐子（森林総合研究所）
15:00	**休　憩**
15:30	

5月23日（土）

時　刻	A会場（C21講義室）	B会場（C31講義室）	C会場（C32講義室）
	座長：細矢 剛	**座長：太田祐子**	**座長：岩瀬剛二**
15:30	A1　冠島において採集された*Cordyceps* sp.について 小西思演[1)]・田中栄爾[2)]・田中明男[1)]・武田桂三[1)]・井上義彰[1)]・*金城典子[3)] ([1)]日本冬虫夏草の会；[2)]石川県立大；[3)]東京医歯大)	B1　日本産ネッタイヌメリタケの分類学的再検討 *牛島秀爾[1)]・須原弘登[2)]・前川二太郎[2)] ([1)]鳥取大院連農；[2)]鳥取大農)	C1　里山における変形菌の発生と葉リターの分解段階との関係 *高橋和成・波田善夫（岡山理科大院総合情報）
15:45	A2　分子系統解析と形態比較に基づく*Lophiostoma bipolare* およびその関連菌の特徴付け *平山和幸・田中和明(弘前大農生)	B2　ニセクロハツには5型がある *下野義人[1)]・広井 勝[2)]・上田俊穂[3)]・後藤康彦[4)]・高松 進[5)]（[1)]大阪府立香里丘高；[2)]郡山女子大；[3)]長岡京市；[4)]我孫子市；[5)]三重大生資）	C2　暖温帯林にて広葉樹腐朽木上に発生した変形菌種の季節的変動 *原紺勇一・大賀祥治（九州大学生物資源科学府）
16:00	A3　クズの根に生息するボクトウガ科幼虫に寄生する冬虫夏草の新種、クズノイモムシツブタケについて *伴 さやか・坂根 健・中桐 昭（NBRC）	B3　奄美大島とニュージーランドで見つかった *Coprinopsis* 属の未知アンモニア菌2種 *吹春俊光[1)]・清水公徳[2)]・田中千尋[3)]（[1)]千葉県立中央博分館・海の博物館；[2)]千葉大真菌センター；[3)]京大農）	C3　ヤブレツボカビ類（ストラメノパイル類，ラビリンチュラ菌綱）の沿岸域における現存量と構成する属種の季節的変動 野村友佳・*上田真由美・角江智弘・本多大輔(甲南大理工)
16:15	A4　6遺伝子の系統解析における狭義*Nectria* 属菌の分類 *廣岡裕吏[1),2)]・Amy Rossman[1)]・Gary Samuels[1)]・Priscila Chaverri[2)]（[1)]USDA-ARS；[2)]Univ. Maryland）	B4　Physiological characteristics of *Coprinopsis* spp. in ammonia fungi *J.K.Raut[1)], A. Suzuki, M. Yoshihara[2)], S. Takeshige[2)], C. Tanaka[3)]（[1)]Grad. Sch. of Horticulture, Chiba Univ.；[2)]Fac. of Educ., Chiba Univ.；[3)]Grad. Sch. of Agr., Kyoto Univ.）	**座長：大園享司** C4　食植性昆虫ハンノキハムシおよびヤマハンノキの葉から分離された酵母様菌類 *遠藤力也[1,2)]・鈴木基文[2)]・竹内祐子[1)]・二井一禎[1)]（[1)]京大院農；[2)]理研BRC-JCM）
	座長：青木孝之	**座長：服部 力**	
16:30	A5　rDNAの塩基配列によって推察されるうどんこ病菌*Neoerysiphe* 属の系統関係 *原田 守[1)]・高松 進[1)]・V. P. Heluta[2)]・S. O. Voytyuk[2)]（[1)]三重大院生資；[2)]M. G. Kholodny Institute of Botany, National Academy of Sciences of Ukraine）	B5　アンズタケ目きのこにおける dehydrocrepenynic acid の分布と分類 広井 勝(郡山女子大学)	C5　凍結環境にて旺盛な増殖を示す南極産担子菌酵母の環境適応機構 *星野 保[1,2)]・藤生誠一[2,1)]・花田祐一[2,1)]・吉田みどり[3)]・工藤 栄[4)]（[1)]産総研；[2)]北大院理；[3)]北農研；[4)]極地研）
			座長：本多大輔
16:45	A6　針葉樹から分離されたオフィオストマキン科菌類2種について *山岡裕一[1)]・升屋勇人[2)]・稲葉重樹[3)]・山口 薫[3)]・鈴木里江子[3)]・長倉理恵[1)]・徳増征二[1)]（[1)]筑波大院生命環境；[2)]森林総；[3)]NITEバイオ）	B6　シクエストレート担子菌コイシタケおよびその近縁種の形態学的評価と系統進化 *折原貴道[1)]・池田枝穂[2)]・大和政秀[3)]・保坂健太郎[4)]・前川二太郎[5)]・岩瀬剛二[5)]（[1)]鳥取大院連農；[2)]林業科学技術振興所；[3)]KANSOテクノス；[4)]国立科学博物館；[5)]鳥取大農）	C6　深海域からのツボカビ様遺伝子の検出と多様性 *長濱統彦・高橋恵理子・長野由梨子・宮崎征行・能木裕一・掘越弘毅（海洋研究開発機構）
17:00	A7　*Hyphodiscus* 属（ビョウタケ目ヒアロスキファ科）の一日本新産種について *細矢 剛・平山裕美子（国立科学博物館）	B7　日本産*Phanerochaete* 属およびその類縁属の分類群の再検討 *伊藤大志[1)]・須原弘登[2)]・前川二太郎[2)]（[1)]鳥取大院農；[2)]鳥取大農）	C7　シラウオから分離された*Aphanomyces* 属菌の新種について *田熊大祐[1)]・小林未歩子[1)]・鈴木志奈子[1)]・佐野文子[2)]・畑井喜司雄[1)]（[1)]日本獣医生命科学大学；[2)]千葉大・真菌センター）
17:15	A8　日本で初めて完全世代が確認された数種うどんこ病菌および新寄主植物の記録 *藤岡佳代子[1)]・高松 進[1)]・野村幸彦[2)]（[1)]三重大院生資；[2)]千葉県四街道市）	B8　*Sistotrema* 属および類縁属菌における菌糸隔壁部の超微細構造と系統 *彌永このみ[1)]・須原弘登[2)]・霜村典宏[2)]・前川二太郎[1)]（[1)]鳥取大院農；[2)]鳥取大農）	C8　*Haptoglossa heterospora* の宿主範囲について *計屋昌輝・徳増征二（筑波大院生命環境）
17:30	**休　憩**		
18:00	**懇 親 会（大学会館生協食堂第1）**		
20:00			

5月24日（日）

時 刻	A会場（C21）	B会場（C31）	C会場（C32）
	座長：會見忠則	**座長：保坂健太郎**	**座長：橋本 靖**
9:30	A9 マツタケの菌糸体生育に及ぼすトレハロースの影響とトレハラーゼ活性 *楠田瑞穂[1)]・淀野亮祐[2)]・上田光宏[1)]・白坂憲章[2)]・山中勝次[3)]・宮武和孝[1)]・寺下隆夫[2)] ([1)]大阪府立大・生資循環工研; [2)]近畿大学農; [3)]京都薗類研)	B9 アカキクラゲ綱における新目“Unilacrymales”の設立と*Cerinomycetaceae*科の再定義 *白水 貴[1)]・廣瀬 大[2)]・徳増征二[1)] ([1)]筑波大菅平センター; [2)]日本大薬)	C9 復元型ビオトープ「いのちの森」における菌類遷移 *大藪崇司[1)]・折原貴道[2)]・下野義人[3)]・岩瀬剛二[2)] ([1)]兵庫県大緑景観専門職大学院; [2)]鳥取大院農; [3)]大阪府立香里丘高校)
9:45	A10 *Phanerochaete chrysosporium*リグニン分解酵素発現におけるカルモデュリン阻害剤の影響 *阪本鷹行[1)]・南 正彦[1)]・上田暁生[2)]・鈴木一実[1)]・入江俊一[1)] ([1)]滋賀県大院環; [2)]滋賀県大環)	B10 日本産ホウキタケ属（*Ramaria*）およびその類縁属菌の分類学的研究 *安藤洋子[1)]・前川二太郎[2)]・岩瀬剛二[2)]・児玉基一朗[2)] ([1)]鳥取大院連農; [2)]鳥取大農)	C10 ブナ葉圏菌類の多様性プロファイルに関する予備調査 *升屋勇人[1)]・山口宗義[1)]・大園享司[2)]（森林総研; 京都大学）
10:00	A11 ABTS存在下での担子菌ラッカーゼによるトリアリルメタン系染料の脱色 *池田隆造[1)]・民谷栄一[2)]・高村 禅[1)] ([1)]北陸先端大院・マテリアルサイエンス; [2)]阪大院工)	B11 日本産*Polyporus pseudobetulinus*複合種の分類学的検討 *早乙女梢[1)]・服部 力[2)]・太田祐子[3)] 柿嶌眞[1)] ([1)]筑波大院生命環境; [2)]森林総研関西; [3)]森林総研)	C11 Screening of urease activities in ammonia fungi *B. S. BARUA[1)] and A. SUZUKI[2)] ([1)]Grad. Sch. of Horticulture, Chiba Univ.; [2)]Fac. of Educ., Chiba Univ.)
		座長：吹春俊光	**座長：出川洋介**
10:15	A12 *Cylindrocarpon* sp. FKA-58株の代謝産物の解析 *川口未央[1)]・内田龍児[1)]・野中健一[2)]・増間礒郎[3)]・大村 智[3)]・供田 洋[1)] ([1)]北里大院薬; [2)]北里大基礎研; [3)]北里生命研)	B12 北日本産ヌメリガサ科菌類に関する研究 3. アカヤマタケ属の2新種について *工藤伸一[1)]・長澤栄史[2)] ([1)]青森市戸山; [2)]菌蕈研究所)	C12 *Umbelopsis ramanniana*の種内グループの世界規模での分布 佐藤美沙子[1)]・広瀬 大[1)]・*小川吉夫[1)]・大園享司[2)]・徳増征二[3)] ([1)]日大薬; [2)]京大院農; [3)]筑波大菅平)
	座長：福田正樹		
10:30	A13 担子菌類を用いた塩素系殺虫剤DDTの浄化 *足立亜衣[1)]・須原弘登[2)]・前川二太郎[2)] ([1)]鳥取大院農; [2)]鳥取大農)	B13 日本の海岸砂地と中国の沙漠地帯より採集したフミヅキタケ属菌について *糟谷大河[1)]・竹橋誠司[2)]・柿嶌 眞[1)] ([1)]筑波大院生命環境; [2)]北方菌類フォーラム)	C13 アッケシソウ内生菌の多様性と普遍性について *岡根 泉・外山香子・中桐 昭 (NBRC)
10:45	A14 爪白癬菌の検出・同定における培養法とPCR-RFLP法の比較検討 *三川 隆[1)]・藤原恵利子[1)]・鈴木真言[1)]・雑賀威[1)]・金山明子[1)]・佐藤弓枝[1)]・池田文昭[1)]・長谷川美幸[1)]・小林寅喆[2)] ([1)]三菱化学メディエンス; [2)]東邦大医)	B14 イネ籾殻から分離した菌核を形成する*Coprinus*属の新種 *渡邊恒雄・花田 智（産総研）	C14 沖縄諸島の植物寄生菌類フロラ－先島諸島(1)－ *佐藤豊三[1)]・廣岡裕吏[2)]・森脇丈治[3)]・伴 さやか[4)]・富岡啓介[1)]・青木孝之[1)]・澤田宏之[1)]・永井利郎[1)]・井垣善美[1)] ([1)]農業生物資源研究所; [2)]USDA-ARS; [3)]中央農研センター; [4)]NBRC)
11:00	A15 味覚センサーを用いた乾シイタケの食味評価 時本景亮[1)]・*越谷 博[1)]・長谷部公三郎[1)]・茂 一孝[2)]・西尾 昭[2)] ([1)]日本きのこセ菌蕈研; [2)]鳥取県産技セ)	B15 日本産サンゴハリタケ属の分類 *小畠 靖[1)]・長澤栄史[2)]・松本晃幸[3)] ([1)]奈良森林技セ; [2)]菌蕈研; [3)]鳥大菌類セ)	C15 本邦におけるツツジ科植物根系に生息する*Oidiodendron*属の種多様性 *広瀬 大[1)]・徳増征二[2)] ([1)]日本大学薬学部; [2)]筑波大学菅平)
		座長：長澤栄史	**座長：須原弘登**
11:15	A16 耐熱性カビの発芽および生長に及ぼす二酸化炭素の影響 *上田成一・金城チエ（長崎県立大栄養）	B16 日本新産種*Armillaria fuscipes* Petch 根田 仁(森林総研)	C16 植物から分離された糸状菌による生分解性プラスチック製のマルチフィルムの分解 *小板橋基夫・北本宏子・藤井 毅・鈴木 健・對馬誠也（農業環境技術研究所）
	座長：霜村典宏		
11:30	A17 担子菌系半水生不完全菌*Peyronelina glomerulata* の隔壁構造について *山口 薫・田中健治・中桐 昭 (NITEバイオテクノロジー本部)	B17 スギ林における食用きのこ類の形態学的観察および分子生物学的検討 *原田栄津子[1)]・川出光生[1)]・松田陽介[2)]・伊藤進一郎[2)] ([1)]㈱岩出菌学研究所; [2)]三重大院生資)	C17 浴室のシリコンに侵入したカビに対する次亜塩素酸の効果 *濱田信夫[1)]・井原 望[2)]・石木 茂[3)] ([1)]大阪市立環境科学研; [2)]パナソニック電工解析センター; [3)]同電工)
11:45	A18 エピファイト*Heteroepichloë sasae*と宿主ササの組織構造解析 *田中栄爾・古賀博則（石川県立大）	B18 ルリホコリ属（変形菌綱，ムラサキホコリ目）の形態分類学的研究 *矢島由佳・近藤則夫(北大院農)	C18 分解段階の異なるブナ木紛に対するブナ枯死材生息菌類の分解力 *深沢 遊（トトロのふるさと財団）
12:00	**昼食・休憩**		

5月24日（日）

時 刻	A会場（C21）	B会場（C31）	C会場（C32）
	座長：田中和明	**座長：中桐 昭**	**座長：田中千尋**
13:00	A19 植物感染時におけるイネいもち病菌細胞壁成分の局在の変動について（1） 藤川貴史[1)]・阿部敬悦[2)]・久我ゆかり[3)]・*西村麻里江[1)]（[1)]生物研; [2)]東北大未来研; [3)]広大院総科）	B19 SSUおよびLSU rDNA塩基配列の分子系統解析に基づく細胞性粘菌 *Polysphondylium pallidum*−*P. album*群の形態進化 *川上新一・橋本哲男（筑波大院生命環境）	C19 北海道の天然林における多孔菌類の多様性と粗大有機物量との関係 *山口岳広[1)]・飯田滋生[1)]・倉本惠生[1)]・松井哲哉[1)]・飯島勇人[2)]・石橋 聡[1)]・鷹尾 元[3)]・高橋正義[1)]・佐々木尚三[1)]・酒井佳美[4)]・阿部 真[4)]（[1)]森林総研北海道; [2)]北大農; [3)]国際林業研究セ; [4)]森林総研）
13:15	A20 植物感染時におけるイネいもち病菌細胞壁成分の局在の変動について(2) *久我ゆかり[1)]・藤川貴史[2)]・西村麻里江[2)]（[1)]広大院総科; [2)]生物研）	B20 *Aurantiochytrium*属（ストラメノパイル類, ラビリンチュラ菌綱）の種分類の検討 *本多大輔[1)]・松本和樹[1)]・C. Raghukumar[2)]・S. Raghukumar[3)]（[1)]甲南大理工; [2)]インド国立海洋研; [3)]Myko Tech, India）	C20 日本におけるスノーバンクきのこについて *車柱榮[1)]・Cathy Cripps[2)]・李相龍[3)]（[1)]北大北方生物圏フィールド科学センター; [2)]米国モンタナ州立大学; [3)]韓国江原大）
		座長：計屋昌輝	
13:30	A21 生ゴミ処理機の基材に用いるスギオガ屑の変色原因 *金子 繁[1)]・西田正幸[2)]（[1)]森林総研（現 農業生物資源研微生物ジーンバンク）; [2)]和歌山県森林組合連合会）	B21 北海道利尻島で分離された*Pythium*属菌の2新種について *本橋慶一[1)]・H. M. A. Abdelzaher [2)]・千田昌子[1)]・須賀晴久[3)]・景山幸二[1)]（[1)]岐大流域研セ; [2)]Fac. of Sci., EL−Minia Univ.; [3)]岐大生命セ）	C21 日本産シロアメタケ(*Aurantiporus fissilis*)の培養特性および木材腐朽力 小野和子[1)]・*井ノ瀬利明[2)]・辻山彰一[3)]・アンドレ フレイリ クルス[3)]・福島隆一[4)]（[1)]京都府大農; [2)]菌類懇話会; [3)]京都府大生環研究科; [4)]群馬県）
13:45	A22 中国産および日本新産*Bipolaris*、*Curvularia*および*Drechslera*属菌株の形態および分子系統上の位置 *月星隆雄[1)]・張 猛[2)]・早川敏広[3)]岡部郁子[1)]・菅原幸哉[1)]（[1)]畜産草地研; [2)]河南農業大（中国）; [3)]理研グリーン（株））	B22 系統に基づく*Pythium*属菌の分類学的再検討 *埋橋志穂美[1)]・東條元昭[2)]・柿嶌 眞[1)]（[1)]筑波大院生命環境; [2)]大阪府大院生命環境）	C22 菌根性と腐生性キノコ（担子菌類）の比較生物地理 保坂健太郎（国立科学博物館・植物研究部）
	座長：大和政秀		**座長：玉井 裕**
14:00	A23 ベニバナイチヤクソウの生長段階ごとの共生菌の種の変化 *島本 繭・橋本 靖（帯畜大）	B23 マツ花粉釣菌法による土壌生ツボカビ類の分離 *稲葉重樹・鈴木里江子・上條知昭・原山重明（NITEバイオ）	C23 スギエダタケ子実体上に形成されるシスチジアの菌食性動物に対する防除効果 澤畠拓夫([旧]十日町市立里山科学館, [現]果樹研）
		座長：岡田 元	
14:15	A24 日本産ヒナノシャクジョウ属植物の菌根菌 *馬田英隆[1)]・辻田有紀[2)]・遊川知久[2)]（[1)]鹿児島大農; [2)]国立科博・筑波実験植物園）	B24 *Basidiobolus*属内の種間系統関係：rRNA遺伝子塩基配列および高温感受性試験による解析 *田中健治[1)]・稲葉重樹[1)]・鈴木里江子[1)]・横山耕治[2)]・中桐 昭[1)]（[1)]NITEバイオ; [2)]千葉大真医セ）	C24 マレーシア・デラマコットにおける森林施業が小径CWD上硬質菌群集に及ぼす影響 *服部 力[1)]・山下 聡[2)]・長谷川元洋[3)]・Chung AYC[4)]・北山兼弘[5)]（[1)]森林総研関西; [2)]京都大地球環境学; [3)]森林総研木曽; [4)]Sabah Forest Service; [5)]京都大生態研）
14:30	A25 異なる光環境に生育するイチヤクソウの菌根の季節変化と定着する菌根菌 *松田陽介[1)]・清水瞳子[2)]・森万菜実[2)]・伊藤進一郎[1)]（[1)]三重大院生資; [2)]三重大生資）	B25 *Mortierella*属を宿主とする菌寄生菌について *出川洋介[1)]・白水 貴[2)]（[1)]神奈川県博; [2)]筑波大菅平高原実験センター）	C25 大阪湾南部に残された海浜に分布する大型菌類 *佐久間大輔[1)]・丸山健一郎[2)]・大久保雅弘[2)]（[1)]大阪市立自然史博物館; [2)]関西菌類談話会）
			座長：時本景亮
14:45	A26 オオバヤシャブシに外生菌根を形成する*Alpova*属菌の一種 *山中高史[1)]・赤間慶子[1)]・早乙女 梢[2)]・根田 仁[1)]（[1)]森林総研森林微生物; [2)]筑波大院生命環境）	B26 利尻島の海泡より分離された海生不完全菌*Varicosporina*様未記載種 *中桐 昭・外山香子(NBRC)	C26 亜熱帯常緑広葉樹林に生息する落葉分解菌類のリグニン分解特性 *大園享司[1)]・広瀬 大[2)]（[1)]京大生態研; [2)]日大薬）

5月24日（日）

時　刻	A会場（C21）	B会場（C31）	C会場（C32）
	座長：松田陽介	**座長：岡田 元**	**座長：時本景亮**
15:00	A27　鳥取砂丘草本植生における菌根共生 *柳原 巧[1, 2]・岩瀬剛二[1]・([1])鳥取大農; [2]現広島大院総合科学)	B27　*Fusarium* 属菌2菌種の実在について *青木孝之・佐藤豊三・澤田宏之・永井利郎・富岡啓介・井垣善美((独)農業生物資源研究所 基盤研究領域 ジーンバンク)	C27　微弱発光計測によるナラタケ属菌の検出 *山中勝次[1]・奥川裕子[2]・今西純一[2]・森本幸裕[2]・飯田義彦[2]・小島玉雄[3] ([1])京都菌類研; [2]京都大地球環境学堂・学舎; [3]サン・アクト)
		座長：佐藤豊三	
15:15	A28　ラン科ムヨウラン属に見られる3者間共生 *岡山将也[1]・谷亀高広[2]・岩瀬剛二[3] ([1])鳥取大院農; [2]高森町蘭植物園; [3]鳥取大農)	B28　ブナ目樹木に寄生する *Prosthemium* および*Asterosporium* 属菌の系統分類 *田中和明[1]・上山茉亜紗[1]・Mel'nik V.A.[2] ([1])弘前大農生; [2]Komarov Botanical Institute)	C28　ヤクシマザルは毒キノコを見分けられるか？ *佐藤博俊[1]・栗田和紀[2]・澤田昌子[3]・横山和正[4]・半谷吾郎[3] ([1])学振PD; [2]京都大院理; [3]京都大霊長研; [4]滋賀大)
			座長：寺島和寿
15:30	A29　イワウメ科オオイワカガミおよびイワウチワの菌根共生の実態 *奥田彩子[1]・大和政秀[2]・岩瀬剛二[3] ([1])鳥取大院農; [2]KANSOテクノス; [3]鳥取大農)	B29　ヤマツツジ上に発生したさび菌について *横澤志織・山岡裕一・柿嶌 眞 (筑波大院生命環境)	C29　次世代シーケンサーによるシイタケゲノムの解読 宮崎安将[1]・金子真也[2]・村田 仁[1]・高野麻理子[1]・中村雅哉[1]・*馬場崎勝彦[1] ([1])森林総研きのこ微生物; [2]東工大院生命理工)
15:45	A30　Effects of arbuscular mycorrhizal colonization on the growth of *Asteriscus maritimus* under salt stress conditions *Beatriz Estrada-Velasco, Juan Manuel Ruiz-Lozano and Jose Miguel Barea (Estacion Experimental del Zaidin, CSIC)	B30　トカラ列島の植物病害と病原菌相(予報) *大倉香人・小林享夫・夏秋啓子（東農大国際）	C30　ウシグソヒトヨタケの子実体形成に必須のprd1遺伝子はSAM, Ras結合及びSH3ドメインをもつタンパク質をコードする 近藤浩文・中堀 清・*鎌田 堯(岡山大院自然科学)
	座長：久我ゆかり	**座長：山岡裕一**	
16:00	A31　ブナ林におけるギンリョウソウ及びウメガサソウの菌根共生の実態 *廣瀬俊介[1]・岩瀬剛二[2] ([1])鳥取大院農; [2]鳥取大農)	B31　不完全菌 *Calcarisporiella* 属菌の系統的位置について *徳増征二[1]・広瀬 大[2]・稲葉重樹[3]・小川吉夫[2] ([1])筑波大学菅平; [2]日大薬学; [3]NITEバイオ)	C31　ウスヒラタケ（*Pleurotus pulmonarius*）胞子欠損性変異関連領域のマップベースクローニング *奥田康仁[1]・村上重幸[2]・松本晃幸[3] ([1])鳥取大院連農; [2]菌蕈研究所; [3]鳥取大農)
			座長：松本晃幸
16:15		B32　アナモルフ菌類*Arthrobotryum stilboideum*と*A. hyalospora*の分類学的再検討 *岡田 元[1]・M. Reblova[2]・G. Louis-Seize[3]・K.A. Seifert[3] ([1])理研BRC; [2]チェコ科学アカデミー 植物研; [3]カナダ農務農産食品省 生物多様)	C32　カシノナガキクイムシの坑道における *Raffaelea quercivora* のジェネット分布 *髙橋由紀子・松下範久・寶月岱造(東大院農)
16:30		B33　小笠原諸島父島土壌より分離された糸状菌ついて *野中健一[1]・増間碌郎[2]・大村 智[2] ([1])北里大基礎研; [2]北里生命研)	C33　アグロバクテリウム法による白紋羽病菌の形質転換系の構築 *栗田拓磨[1]・鹿野早苗[1]・兼松聡子[2]・森永 力[1] ([1])県立広島大生命システム科学; [2]農研機構果樹研究所)

展示会場　（共通教育棟２階：　C2　スタディールーム２）

アマチュアの会のポスター展示など

大会講演座長一覧

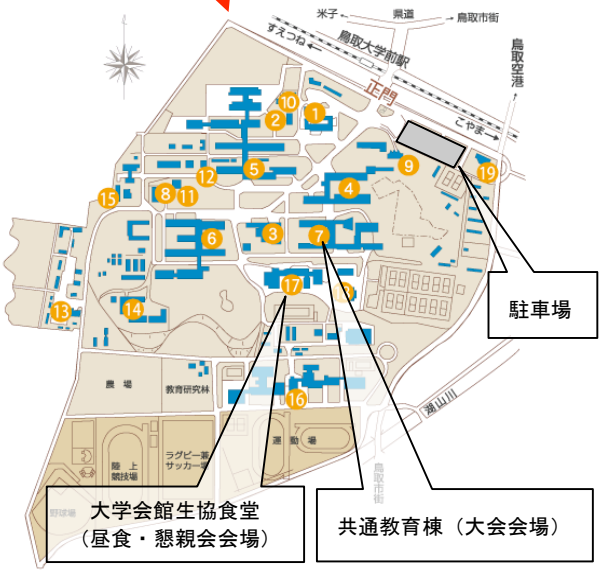
日本菌学会賞受賞講演	高松　進
日本菌学会奨励賞受賞講演	岩瀬　剛二
日本菌学会・日本植物病理学会合同シンポジウム	児玉　基一朗

一般講演座長一覧

日時		A 会場			B 会場			C 会場		
		座長名	時　間	演題番号	座長名	時　間	演題番号	座長名	時　間	演題番号
5月23日（土）	午後	細矢　剛	15:30～16:30	A1～A4	太田　祐子	15:30～16:30	B1～B4	岩瀬　剛二	15:30～16:15	C1～C3
		青木　孝之	16:30～17:30	A5～A8	服部　力	16:30～17:30	B5～B8	大園　享司	16:15～16:45	C4～C5
								本多　大輔	16:45～17:30	C6～C8
5月24日（日）	午前	會見　忠則	9:30～10:30	A9～A12	保坂　健太郎	9:30～10:15	B9～B11	橋本　靖	9:30～10:15	C9～C11
		福田　正樹	10:30～11:30	A13～A16	吹春　俊光	10:15～11:15	B12～B15	出川　洋介	10:15～11:15	C12～C15
		霜村　典宏	11:30～12:00	A17～A18	長澤　栄史	11:15～12:00	B16～B18	須原　弘登	11:15～12:00	C16～C18
	午後	田中　和明	13:00～14:00	A19～A22	中桐　昭	13:00～13:30	B19～B20	田中　千尋	13:00～14:00	C19～C22
		大和　政秀	14:00～15:00	A23～A26	計屋　昌輝	14:30～14:15	B21～B23	玉井　裕	14:00～14:45	C23～C25
		松田　陽介	15:00～16:00	A27～A30	岡田　元	14:15～15:15	B24～B27	時本　景亮	14:45～15:30	C26～C28
		久我　ゆかり	16:00～16:15	A31	佐藤　豊三	15:15～16:00	B28～B30	寺島　和寿	15:30～16:15	C29～C31
					山岡　裕一	16:00～16:45	B31～B33	松本　晃幸	16:15～16:45	C32～C33

交通アクセス

大会会場である鳥取大学（鳥取湖山キャンパス）までのアクセス方法は，鳥取大学のホームページ「鳥取大学までのアクセス（http://www.tottori-u.ac.jp/dd.aspx?menuid=1795）」をご覧下さい．



1. 航空機利用の場合（ANA）

東京（羽田空港）→鳥取空港

空港からはタクシー利用で約 5 分．

徒歩で約 20 分．

2. 鉄道利用の場合

東京→（新幹線）→京都／新大阪／姫路

→（スーパーはくと）→鳥取→鳥取大学前

広島→（新幹線）→岡山

博多→（新幹線）→岡山

→（スーパーいなば）→鳥取→鳥取大学前

3. 高速バス利用の場合

東京，大阪，広島，福岡の各都市より

高速バスが運行しています．

バスは JR 鳥取駅前ターミナルに到着します．

鳥取駅からは JR 利用で約 10 分，

タクシー利用で約 20 分．

主な JR の時間

鳥取	→	鳥取大学前	鳥取大学前	→	鳥取
8:04	→	8:11	14:36	→	14:41
8:52	→	8:59	15:03	→	15:11
9:27	→	9:37	16:09	→	16:16
10:19	→	10:25	16:39	→	16:47
10:58	→	11:07	17:18	→	17:25
11:38	→	11:46	17:38	→	17:51
12:16	→	12:22	18:23	→	18:31
12:56	→	13:07	18:56	→	19:03
14:02	→	14:09	19:28	→	19:34
14:42	→	14:54	20:15	→	20:23
15:28	→	15:37	20:43	→	20:53
16:03	→	16:14	21:21	→	21:29
16:22	→	16:30	22:12	→	22:20
17:01	→	17:09	23:51	→	23:59

4. 車利用の場合

松江（島根）から約 2 時間 20 分（国道 9 号経由）．

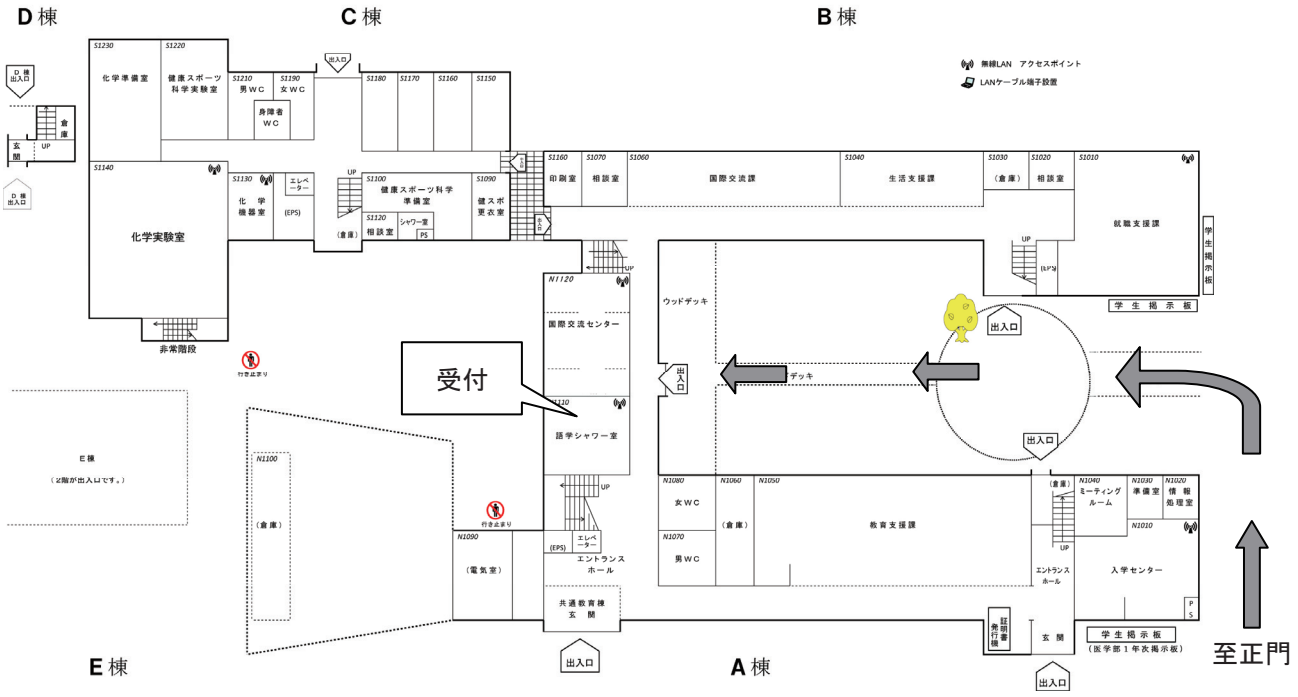
岡山から約 3 時間（中国自動車道津山 IC から国道 53 号経由）．

大阪から約 3 時間（中国自動車道佐用 IC から国道 53 号経由）．

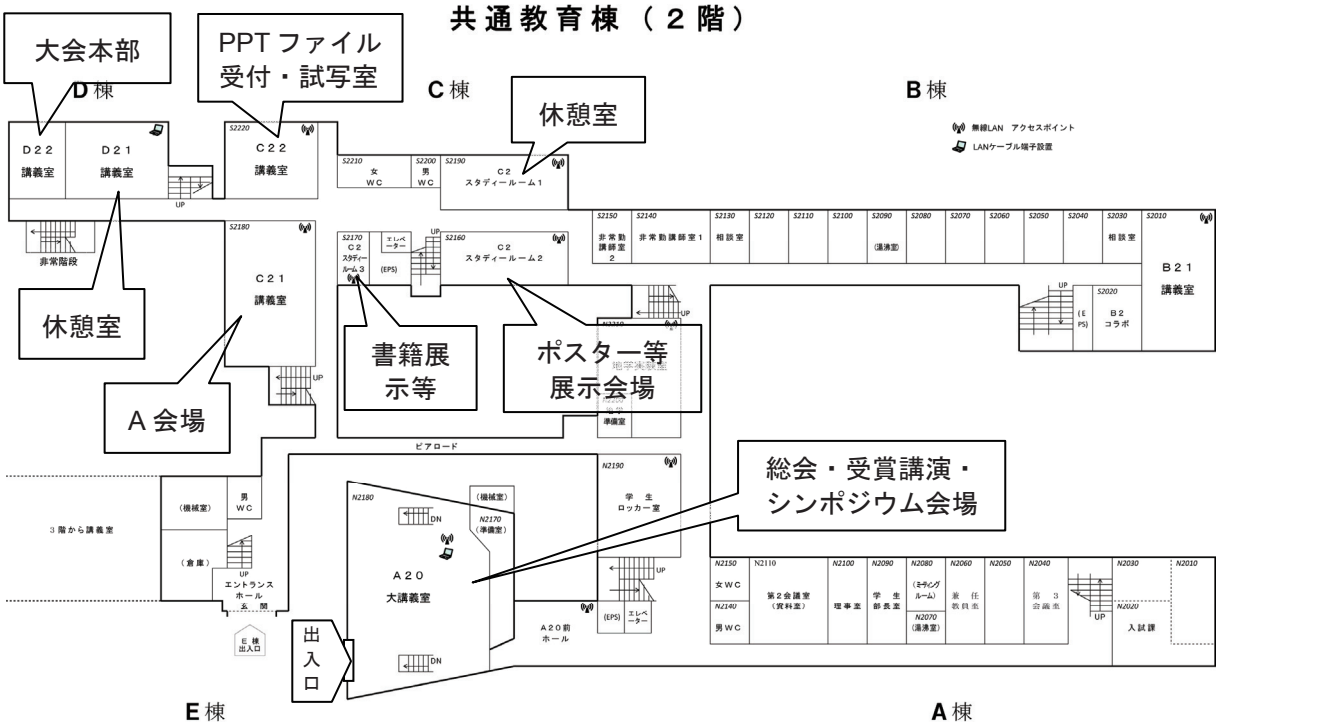
車でお越しの場合，大学正門横の事務室にて入構手続きをした後，正門左側の駐車場をご利用下さい．

会場案内図

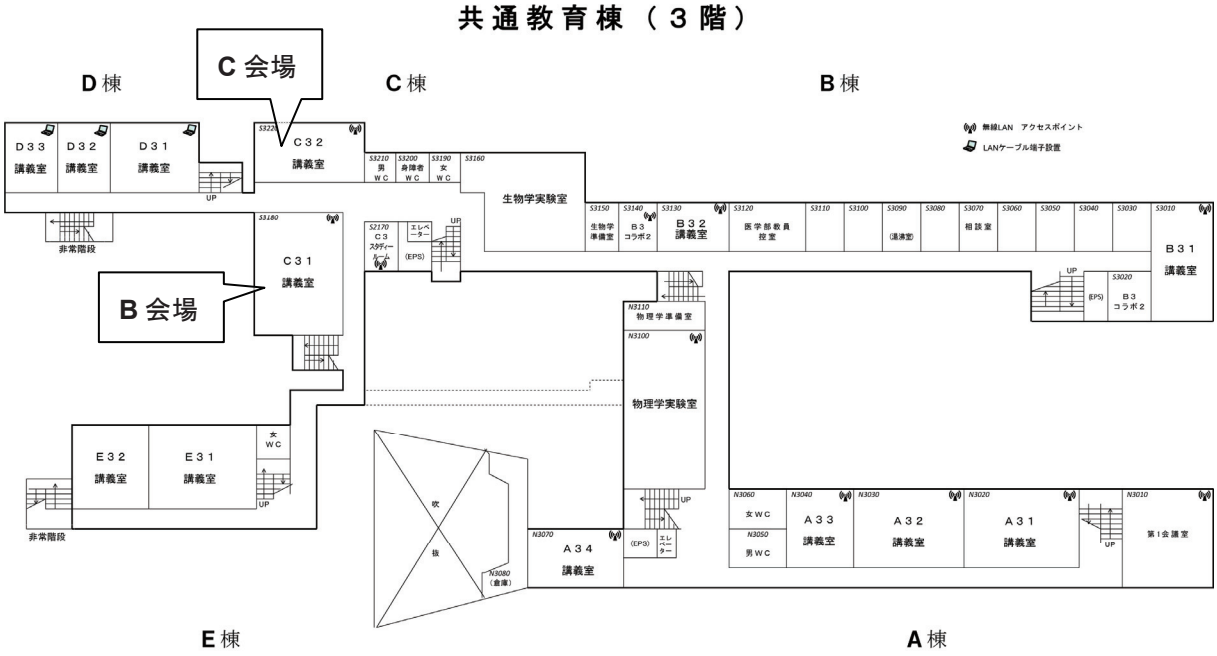
共通教育棟（１階）



共通教育棟（２階）



共通教育棟（３階）



大会実行委員会

大会会長	福政　幸隆	（財）日本きのこセンター菌蕈研究所
実行委員長	前川　二太郎	鳥取大学農学部
実行委員	會見　忠則	鳥取大学農学部
実行委員	岩瀬　剛二	鳥取大学農学部
実行委員	児玉　基一朗	鳥取大学農学部
実行委員	霜村　典宏	鳥取大学農学部
実行委員	須原　弘登	鳥取大学農学部
実行委員	松本　晃幸	鳥取大学農学部
実行委員	森　　信寛	鳥取大学農学部
実行委員	越谷　博	（財）日本きのこセンター菌蕈研究所
実行委員	寺島　和寿	（財）日本きのこセンター菌蕈研究所
実行委員	時本　景亮	（財）日本きのこセンター菌蕈研究所
実行委員	長澤　栄史	（財）日本きのこセンター菌蕈研究所
実行委員	長谷部　公三郎	（財）日本きのこセンター菌蕈研究所
実行委員	村上　重幸	（財）日本きのこセンター菌蕈研究所
実行委員	安田　文俊	鳥取県農林総合研究所園芸試験場